

販売名：東洋キャスティングゴールド・タイプ 4

【禁忌・禁止】

- 1) 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者に使用しないこと。
- 2) 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】



該当規格：JIS T6116:2012 「歯科鑄造用金合金」タイプ 4

*成分・分量：

成分	分量
金	70.4%
プラチナ	2.9%
パラジウム	1.8%
銀	11.2%
銅	12.2%
亜鉛	1.5%
イリジウム	0.02%

物理化学的性質

熱処理	軟化	硬化
液相点℃	925	
固相点℃	875	
ビッカース硬さ Hv	158	250
耐力 MPa	470	635
伸び%	21	7
密度 g/cm ³	14.7	

【使用目的又は効果】

金 65%以上で、金及び白金族の合計 75%以上を含有する鑄造用合金をいう。主として歯科用修復物及び器材の作製に用いる。

(1) 使用目的、用途

主としてクラウン、ブリッジ、ポンティックに用いる。

【使用方法等】

- (1) ワックスアップ・埋没・焼却
ワックスアップは、通法により行い、焼却は埋没材の取扱説明書等に従って焼却してください。
- (2) 熔解鑄造
1 回の熔解量はスプルー線付ワックスパターン重量の 10 倍量とし、強熱で短時間に熔融し、合金がクルクル回転し始めたら、速やかに鑄造します。
- (3) 熔剤
フラックスを使用します。
- (4) 鑑着
18K 用鑑を使用して下さい。
- (5) 熱処理
軟化処理：
700℃の炉中に 5 分間保持し、水中急冷してください。
硬化処理：
軟化処理後 450℃位で約 15 分間係留した後徐冷します。
尚、この時、急冷すると軟化しますのでご注意下さい。
- (6) 酸浴清掃
希塩酸を用い 4～5 分浸漬すると酸化膜は容易に除去できます。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 本合金を再熔解する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に取り除き、新しい合金を等量以上加えて熔解すること。
- (2) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

【使用上の注意】

- (1) 使用注意
 - ① 本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
(本合金にはニッケル、カドミウム、ベリリウムを含みません。)
 - ② 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
 - ③ 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - ④ 鑄造作業中は防護めがね、防護服、防護手袋等の防護具を着用すること。
 - ⑤ 他の合金と混溶しないこと。

(2) 重要な基本的注意

・禁忌・禁止の記載に関連する必要な記載を行うこと。

(3) 不具合・有害事象

その他の有害事象
・掌跖膿疱、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

・本材は適切に保管・管理すること。

包装

質量：10 g

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社 東洋化学研究所
製造元：同
住所：〒173-0004 東京都板橋区板橋 4-2-5-12
電話番号：03-3962-8811
ファックス：03-3961-1859